



2025年JAF全日本ラリー選手権第1戦






MORIZO Challenge Cup

特別規則書（草案） Ver.2

開催日 2025年2月28日～3月2日

主催  JAF 加盟 エム オート スポーツクラブ

企画運営  蒲郡市、 愛知県

協力  岡崎市、 豊川市、 幸田町

目 次

第 1 条	プログラム	2
第 2 条	競技会の名称	3
第 3 条	競技の格式	3
第 4 条	競技種目	3
第 5 条	開催日程および開催場所	3
第 6 条	競技会本部（H Q）及び、サービスパーク	3
第 7 条	コース概要	3
第 8 条	オーガナイザー	4
第 9 条	組 織	4
第 10 条	参加申込受付期間	5
第 11 条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5
第 12 条	保険	7
第 13 条	参加車両	7
第 14 条	参加台数および受理	7
第 15 条	レッキの実施方法	7
第 16 条	公式車両検査	8
第 17 条	タイヤおよびホイール	8
第 18 条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	9
第 19 条	タイムコントロール	9
第 20 条	スペシャルステージ	10
第 21 条	整備作業	10
第 22 条	賞 典	10
第 23 条	オフィシャルの識別	11
第 24 条	テストラン	11
第 25 条	選手権外併設クラス	11
細則 1.	アイテナリー	13
細則 2.	レッキのスケジュール（予定）	15
細則 3.	コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	15
細則 4.	H Qレイアウト、サービスパークのレイアウト等	16
細則 5.	信号灯によるスタート手順	17
細則 6.	ゼッケンおよび広告	18
細則 7.	スーパースペシャルステージ	19
細則 8.	フレキシサービス	19

公 示

2025年JAF全日本ラリー選手権第1戦「RALLY 三河湾 2025 Supported by AICELLO」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、2025年日本ラリー選手権規定、2025年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第1条 プログラム

	日	時	場 所
参加申込の開始	1月15日(水)	10:00	大会事務局
参加申込の締切	2月 5日(水)	19:00	〃
タバードメディア登録申請※ ¹	1月15日(水)	10:00～	http://jgr.jp/media
	2月 5日(水)	～19:00	
ラリーHQの開設	2月27日(木)	12:00～20:00	ラグナマリーナ1F
	2月28日(金)	5:30～19:00	〃
	3月 1日(土)	7:00～19:00	〃
	3月 2日(日)	7:00～16:00	〃
サテライトHQ(受付)の開設時間	2月27日(木)	12:00～17:00	渚の交番 UMICAN 特設会場
	2月28日(金)	5:30～16:00	〃
	3月 1日(土)	9:00～17:00	〃
	3月 2日(日)	9:00～15:00	〃
公式掲示板設置時間	2月28日(金)	6:00～	ラグナマリーナ1F
	3月 2日(日)	～16:00	〃
サービスパークオープン	2月27日(木)	11:00～19:00	フェスティバルマーケット臨時駐車場
テストラン※ ²	〃	13:00～16:00	蒲郡市内コース
参加確認1※ ³	〃	12:00～17:30	サテライトHQ (UMICAN)
セーフティ講習会※ ⁴	〃	18:00～19:30	ラグナマリーナ1F 会議室
サービスパークオープン	2月28日(金)	5:00～19:00	フェスティバルマーケット臨時駐車場
レッキ受付	〃	5:30～ 6:00	サテライトHQ (UMICAN)
レッキ	〃		細則2に記載
参加確認2※ ³	〃	5:45～15:00	サテライトHQ (UMICAN)
サービス受付	〃	6:00～15:00	〃
公式車両検査	〃	9:00～16:00	豊田自動織機海陽ヨットハーバー
第1回審査委員会	〃	15:00～	審査委員会室(ラグナマリーナ)
leg1スタートリスト公示	〃	16:00～	公式掲示板(ラグナマリーナ)
開会式	〃	16:30～	蒲郡商工会議所コンベンションホール
ドライバーズブリーフィング	〃	16:40～	〃
セレモニアルスタート	〃	17:30～	蒲郡駅前特設会場
サービスパークオープン	3月 1日(土)	7:00～20:00	フェスティバルマーケット臨時駐車場
leg1ラリースタート	〃	8:30～	〃
リスタート出走申請締切	〃	19:00	ラリーHQ(ラグナマリーナ)
leg2スタートリスト公示	〃	19:00	公式掲示板(ラグナマリーナ)
リスタート車両検査	〃	19:00～21:00	サービスパーク入口通路
サービスパークオープン	3月 2日(日)	6:00～17:00	フェスティバルマーケット臨時駐車場
leg2ラリースタート	〃	7:00～	パルクフェルメ出口

ラリーフィニッシュ（予定）	//	13:50	フェスティバルマーケット臨時駐車場
セレモニアルフィニッシュ（予定）	//	14:00	渚の交番 UMICAN 広場
再車両検査（予定）	//	14:15～	ラグナマリーナ駐車場
暫定結果発表（予定）※5	//	15:00	公式掲示板(ラグナマリーナ)
閉会式（予定）※6	//	15:30	ハーバーパーク特設ステージ

※1 タバードメディア登録申請は JGR（一般社団法人日本ラリー振興協会）で行います。

必ず申請期間内にメディア申請を行ってください。お問合せ先：media@jgr.jp

※2 テストランは、選手権参加クルーのみ任意で参加することができる。

※3 参加確認1は任意とする。参加確認1に参加できないクルーは、参加確認2に参加すること。

※4 セーフティ講習会は、任意参加とするが、テストランまたは参加確認1に参加したクルーは、必ず参加すること。

※5 正式結果発表後の表彰式は行わない。

※6 閉会式は、総合1位クルーのみ出席とします。

第2条 競技会の名称

2025年JAF全日本ラリー選手権第1戦 RALLY三河湾2025 Supported by AICELLO

第3条 競技の格式

JAF公認：国内競技 JAF公認番号：2025年-****号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日 程：2025年2月28日（金）～3月2日（日）の3日間

場 所：愛知県蒲郡市、岡崎市、豊川市及び額田郡幸田町

ラリースタート：フェスティバルマーケット臨時駐車場内（愛知県蒲郡市海陽町）

ラリーフィニッシュ：フェスティバルマーケット臨時駐車場内（愛知県蒲郡市海陽町）

第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所在地：HQ ・愛知県蒲郡市海陽町2丁目1

サービスパーク ・愛知県蒲郡市海陽町2丁目5-2

名称：HQ ・ラグナマリーナ

サービスパーク ・フェスティバルマーケット臨時駐車場

TEL：HQ（臨時電話） ・0533-59-7832（2/27～3/2）

開設日時：2025年2月27日（木）HQ 12:00～20:00 サービスパーク 11:00～19:00

2025年2月28日（金）HQ 5:30～19:00 サービスパーク 5:00～19:00

2025年3月1日（土）HQ 7:00～19:00 サービスパーク 7:00～20:00

2025年3月2日（日）HQ 7:00～16:00 サービスパーク 6:00～17:00

レイアウト図は、細則4に記載する。

第7条 コース概要

スペシャルステージ：ターマック（一部グラベル SS7/14 700m）

コースの総距離：245.87km

スペシャルステージの総距離：76.32km

スペシャルステージの数 : 14
セクションの数 : 4
レグの数 : 2

第8条 オーガナイザー

名称：エム オート スポーツクラブ（JAF加盟クラブNo. 23011）

所在地：〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1 株式会社ラック内

代表者：勝田 照夫 URL： <https://rally-mikawawan.com/>

第9条 組織

9.1 大会役員

大会名誉会長	大村 秀章（愛知県知事）
大会会長	鈴木 寿明（蒲郡市長）
大会副会長	内田 康宏（岡崎市長）
大会副会長	竹本 幸夫（豊川市長）
大会副会長	成瀬 敦（幸田町長）
大会名誉顧問	古屋 圭司（自由民主党モータースポーツ振興議員連盟会長）

9.2 組織委員会

組織委員長	勝田 照夫
組織委員	大岡 武
組織委員	米谷 展生
組織委員	佐藤 祐一

9.3 競技会主要役員

9.3.1 競技会審査委員会

審査委員長	仲野 次郎（JAF派遣）
審査委員	榎田 龍史（JAF派遣）
審査委員	竜田 健（組織委員会任命）

9.3.2 競技役員

競技長	佐藤 祐一
副競技長	田畑 邦博
コース委員長	嘉屋 賢二
計時委員長	鈴木 晴彦
技術委員長	花井 勝
救急委員長	石原 和広
医師団長	紙谷 孝則
事務局長	米谷 展生

9.3.3 コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）

CRO 藤田 洋文 ・ 山田 政樹

9.3.4 JAF派遣

オブザーバー	船越 潤（JAF派遣）
オブザーバー	後藤 茂行（JAF派遣）
技術アドバイザー	杉村 卓哉（JAF派遣）

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付の開始

2025年1月15日（水） 10：00

10.2 受付の締切

2025年2月 5日（水） 19：00

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

11.1 参加申込先

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1

株式会社ラック内 MASC事務局

TEL：0561-63-0103 FAX：0561-63-3535

e-mail：masc@luckmc.ec-net.jp URL：https://rally-mikawawan.com/

11.2 問い合わせ先

組織委員 米谷 展生（MASC）

TEL：090-2948-3928 e-mail：masc@luckmc.ec-net.jp

11.3 提出書類（紙類を送っていただく必要はありません）

- ① 参加申込書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）右QR
- ② 車両申告書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）右QR
- ③ サービス申込書（<https://ws.formzu.net/dist/S18351959/>）
- ④ ラリー競技に有効な自動車保険（任意保険）証券の写し
- ⑤ 参加車両の自動車検査証（電子車検証の場合は、自動車検査証記録事項の基準緩和要件を含むデータのコピー）及び自動車損害賠償責任保険の写し
- ⑥ マフラーの資料（純正マフラー装着車は除外する）
- ⑦ ドライバー及びコ・ドライバーの運転免許証と競技ライセンスの写し、健康管理カード（参加確認時に提示）並びに参加者ライセンスの写し
- ⑧ 振込明細書または振込領収書の写し
- ⑨ 誓約書（誓約書は参加受付時までに必ず本人が署名し原本を提出）
- ⑩ ドライバー/コ・ドライバー/車両プロフィール申告フォーム
（WEBサイトから送信）

<https://ws.formzu.net/dist/S40924071/>

右QRコードを利用してください。

上記⑥、⑨はRALLY三河湾公式HP（<https://rally-mikawawan.com/>）の選手用ページより、フォームをダウンロードし、下記の方法で主催者に送付すること。

- ①～③ JRCA共通申込書の場合、テキストデータ付きPDFファイルを参加申込フォームに添付すること。
- ④～⑧ 画像データ（スキャンまたは詳細の文字が読める写真）を次のメールアドレス宛に添付すること。 masc@luckmc.ec-net.jp
- ⑨ 関係者の署名入り原本を2月28日参加受付時に提出すること。
- ⑩ WEBサイト上で入力＞送信ボタンクリックして送付すること。

11.4 参加料



参加申込 QR コード



①全日本選手権クラスエントリー費

180,000円(レッキ費用を含む、宿泊費用は含まない)

参加申込の締切り以降に変更を行なう場合、事務手数料として申込み・変更1回につき2,000円を徴収する。

エントリーリストが公式HPへ公示された後の参加取止めは、理由の如何に拘わらず返金されないものとする。

②サービス登録費用

申込時にサービス登録しないクルーは、車両1台分の駐車枠のみとなりますので、スペースの拡大を希望するクルーは、必ず以下より適宜選択しサービス登録すること。

サービス車両の登録は、駐車許可証(パス)の発給のみで駐車スペースは含まれない。

なお、サービスパーク面積が限られているので、オーガナイザーが関係エントラントと協議の上調整する場合がある。

複数台のサービスを希望するチームは、参加申込締め切り日までに代表のエントラントが申し込みをし、サービスを受ける全クルーを申告すること。また、別エントラントのチームとの隣接したエリアサービスを希望する場合、申込み時点で隣接希望のチームを申告すること。エントラントの誤申告によりサービススペースが希望より小さい場合でも、オーガナイザーはその責任を負うものではなく、サービスレイアウト発表後のスペースの拡大変更が出来ない場合があるので注意すること。

(1) エントリー費に含まれるサービススペース 12.5㎡ [=2.5m×5m] 0円

(2) (1)に加えて追加スペース12.5㎡につき 8,000円

希望する追加スペースを12.5㎡×枠数で申告すること。

サービス車両の駐車スペースも含めたスペースを申告すること。

但し、競技車1台のチームは2枠、競技車2台のチームは4枠を上限とする。但し、3チーム以上で代表者1名を指定し合同でサービス申込みする場合はその限りではない。

(3) サービス車両登録(サービスエリア駐車パス付) 1台 8,000円

(4) サービスクルー登録 1名 1,000円

(5) 追加移動用車両駐車パス(***サービスエリアへは入場不可) 1台 3,000円

(6) 自動車臨時運行許可証交付費用(自賠償保険料は含まない) 30,000円

*3月1日~2日は、オフィシャル車両、競技車両、サービス登録車両または、特別に許可された車両以外の車両はサービス会場に入れません。

一般の機械式駐車ゲートを通って入場した場合、正規の駐車料金が掛かります。

***エントリー費には、3月1日~2日に会場に来るための1台分の移動用車両指定駐車場駐車パスの料金が含まれる。移動用車両2台以上を希望される場合は、(5)追加移動用車両駐車パスを申し込んでください。

積車等については、無料駐車場を用意しますので、必ず参加申し込み時に台数を申告してください。

③テストラン参加費用(選手権参加者のみ任意で参加することができる)

JN-1車両 1台 20,000円

JN-1以外の車両 1台 15,000円

11.5 参加料金の支払方法

参加料は、参加申込期間内に下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込明細票等

(ネットバンキングの場合は振込画面のコピー可)の写しを参加申込に添付すること。

銀行名 : 名古屋銀行

支店名 : 長久手支店

口座番号 : 普通預金 3307241

口座名義 : MAS C (エムエーエスシー)

参加申込にかかるすべての通信料および振込手数料等は参加者負担とする。

第12条 保険

2025年日本ラリー選手権規定第18条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険

2,000万円以上、対物200万円以上、および搭乗者500万円以上に加入していること。

JMRC各地区の対人対物補償の為に互助会・見舞金制度等は、補償金額が不十分なため本ラリーに有効な保険とは認めない。

第13条 参加車両

13.1 2025年日本ラリー選手権規定第7条に従う。

13.2 基準緩和

ラリー車両規定第2章安全規定第5条ロールケージ5.3) および5.4.3) ⑧に該当する車両は、車検証(または自動車検査証記録事項)に基準緩和要件が記載されていなければならない。

13.3 音量規制

JN-1クラスを除きマフラー(消音機の触媒コンバーター以後)は、純正または車検(運輸支局における検査)合格時に装着されていたマフラーを使用すること。

平成22年4月以降に製作された車両については、そのマフラーに保安基準適合を証明する銘板が貼られていなければならない。また、その証明資料を常に携行し申込み時にコピー(データ)を提出すること。

13.4 Morizo Challenge Cupエントリー車両の追加要件

当該シリーズ事務局より公表された下記リンク先の規定を準拠すること。

https://toyotagazooracing.com/jp/morizo_challenge_cup/release/2024/1107-01/

第14条 参加台数および受理

本競技会の総参加台数は90台までとする。

エントリーリスト公示後は、いかなる理由でも参加費は返金されない。

国内競技規則4-19による参加不受理の場合、支払われた参加料から2,000円の手数料を差し引き返還される。

第15条 レッキの実施方法

15.1 レッキ受付

本特別規則第1条プログラムを参照

15.2 レッキタイムスケジュール

レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。

- 15.3 レッキで、競技参加車両を使用する事を認めない。ナンバー付きの車両であれば、車両の形状、仕様（カラーリングされたラリー車も可）を問わないが、違法改造車は不可とする。
- 15.4 レッキ車両の左右ドアに主催者支給のゼッケンを貼付しなければならない。
- 15.5 スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。SSコース内での逆走およびコーナーでの停止は禁止する。
- 15.6 SSSのスタートタイミングは、事故防止のため必ずオフィシャルの合図に従うこと。
- 15.7 レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。
また、蒲郡市および隣接する市町における事前走行を禁止する。もし、その事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
- 15.8 レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーの指示に従わなければならない。また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、GPS、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反行為は、大会審査委員会に報告される。
- 15.9 がまごおり竹島SSS、KIZUNA SSSのレッキは、慣熟歩行とする。
- 15.10 西浦シーサイドロードSSのレッキは、9:00～9:50のみスタートでき、それ以外の時間には一切走行することができない。

第16条 公式車両検査

場所：豊田自動織機海陽ヨットハーバー（愛知県蒲郡市海陽町 1-7）

公式車両検査は時間を指定して行う。主催者の提供するゼッケン・ステッカー類は公式車両検査までに細則6に示すとおり車体に貼り付けを完了しなければならない。

各参加車両の検査時間はコミュニケーションにて示す。サービスクルー不在等の理由によりレッキと並行して公式車両検査を受けることができないエントラントはあらかじめ申込時に大会事務局に申告すること。

第17条 タイヤおよびホイール

1) ホイール：

- JN-1 : F I A国際モータースポーツ競技規則付則J項第260、261条801項に従うこと
- JN-2 : 最大直径18インチ最大幅8.5インチ
- JN-3、JN-4 : 最大直径18インチ最大幅7.5インチ
- JN-5 : 最大直径18インチ最大幅7インチ
- JN-X : 最大幅8インチ

2) タイヤ：

本競技会で使用できるタイヤの本数は、10本までとする。

本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。併せてスペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。技術委員長の許可を得ることにより、タイヤマーキングゾーンにサービスクルー1名を作業補助者として立ち入らせることができる。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤへ交換が許される。

また、下記事項を満たしたタイヤを使用すること。

(1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。

但し、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

(2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ（スリップサイン）が出るまで維持されていること。

JN-1 : 最大幅リム/タイヤの組み立て品の幅は9インチとし、直径650ミリ以下のFIA公認タイヤ、またはこれと同等な公道走行が認められている一般市販タイヤ。FIA公認ターマックタイヤに対するタイヤカットは自由とする。使用済みのタイヤへのカットは不可とする。

JN-2 : 最大幅245ミリ*の公道走行が認められている一般市販タイヤ

JN-3、JN-4 : 最大幅225ミリ*の公道走行が認められている一般市販タイヤ

JN-5 : 最大幅215ミリ*の公道走行が認められている一般市販タイヤ

JN-X : 最大幅235ミリ*

*タイヤ表面に表示された公称のサイズ

第18条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

18.1 セレモニアルスタート

- ・日時 2025年2月28日（金） 17:30～
- ・場所 蒲郡駅南口駅前特設会場
- ・スタート方法 コミュニケーションにて指示される。
- ・車両 競技車両は、スタートゲートまで自走してこなければならない。やむを得ない理由により競技車両で参加出来ない場合は、クルーのみでセレモニアルスタートに臨まなくてはならない。
- ・遅延到着の罰金 指定時刻に遅れた場合は、10,000円の罰金とする。

18.2 セレモニアルフィニッシュ

- ・TC14Aにチェックインした車両は、オフィシャルの指示に従ってセレモニアルゲートを通過するものとする。TC14Aチェックイン時点の暫定順位の総合1～3位および各クラス1位のクルーは、セレモニアルゲート前にて仮表彰を行う。

第19条 タイムコントロール

19.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

19.2 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

レグ1 : TC7C, TC7D レグ2 : TC14A

19.3 TC14Aを最終タイムコントロールとし、オフィシャルの指示に従いセレモニアルフィニッシュおよび再車検またはパークフェルメインすること。タイムカードは、TC14Aで回収する。

TC14Aチェックイン後、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

第20条 スペシャルステージ

20.1 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて行う。

20.2 スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

20.3 スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定26条6.に従って行う。(本特別規則(細則5)にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

20.4 SSS以外のTCからSSスタートの間にTWZ(タイヤウォーミングゾーン)を設定する。当該TCチェックイン時には、安全装備を装着していること。TWZ以外で一切のタイヤウォーミング行為(蛇行、急発進、急減速等)を禁止する。また、TWZ以外でのタイヤウォーミング行為は、ペナルティの対象となる。

20.5 SS2, 5(西浦シーサイドロード), SS1, 4(がまごおり竹島), SS7, 14(KIZUNA)は、スーパースペシャルステージとする。詳細は細則7に示す。

第21条 整備作業

21.1 整備作業の監督を担当する競技役員：船木 淳史

21.2 整備作業を行うことができる場所：細則4に示されたサービスパークに限る

21.3 整備作業を行う場合、泥や油の落下及び路面への付着を防止するため防水シート等で養生しなければならない。

21.4 整備作業を行うことができるのは、ドライバー、コ・ドライバーおよびサービスクルーとして登録された者のみとする。

21.5 サービスカーの管理：登録され「サービスカー」駐車パスを表示した車両のみサービスパークに入場、駐車できる。
一般の機械式駐車ゲートを通過して入場した場合、正規の駐車料金が掛かります。

21.6 整備作業の申告：技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要はないが、作業後に車両整備申告書を車両整備報告書に代えて、技術委員長に提出すること。

21.7 車両積載車は、3月1日～2日サービス会場への立入りを禁止するが、自走できない競技車両を搬入搬出する場合はその限りではない。但し、先頭車両～最終車両のサービス時間については入場不可とする。

第22条 賞典

JN-1クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-2クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-3クラス	1位～3位	JAF楯、副賞	4位～6位	副賞

JN-4クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-5クラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	4位～6位	副賞
JN-Xクラス	1位～3位	JAF 楯、副賞	4位～6位	副賞
総合優勝	愛知県知事杯			

JAF 楯を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする場合がある。

JAF 楯および副賞は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クルーに授与するが、ラリーHQ開設時まで、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。

愛知県知事杯は、閉会式において愛知県知事より授与する。但し、閉会式時点で正式結果が発表されていない場合は、暫定結果に基づいて授与が行われるが、正式結果の総合優勝者が異なった場合、賞典は返却しなければならない。

第23条 オフィシャルの識別

コース・サービスパーク・車検場におけるオフィシャルは、以下のタバードにより識別される。

役職	タバード色	文字
ポストチーフ	青色	POST CHIEF (白)
ポストマーシャル	青色	POST MARSHAL (白)
ステージコマンダー	赤色	STAGE COMMANDER (白)
副ステージコマンダー	赤色	DEPUTY COMMANDER (白)
SOSラジオマーシャル	黄色	⚡ マーク 又は RADIO (黒)
セーフティマーシャル	橙色	SAFETY MARSHAL (白)
メディカルマーシャル	白色	MEDICAL 又は DOCTOR (黒)
CRO	赤色	COMPETITOR RELATIONS OFFICER (白)
技術マーシャル	黒色	SCRUTINEER (黒)
メディア	緑色	MEDIA (黒)

第24条 テストラン

テストランへの参加は、任意とする。但し、選手権クラス参加者のみ参加できるものとする。

テストランは、道路占有された約2kmの道路を使用し、2月27日13:00～16:00に実施する。16:00以降の走行は一切認めない。

テストランでは、タイム計測を行わない。

テストランに参加できる車両は、本ラリー参加車両に限る。

テストラン車両を運転することが出来るのは、当該参加車両のドライバーに限るが助手席には、安全装備を装着した18歳以上の成人に限り、クルー以外でも乗車すること出来る。

第25条 選手権外併設クラス

1. クラス区分

オープン：気筒容積を問わないRRN、RJ、RF、RPNおよびAE車両

ヒストリック：気筒容積を問わない1994年以前製造のRRN、RJおよびRF車両

2. 参加車両

25.2.1 JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN、RJ、RPN、RF、AE車両で、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、2025

年J A F 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定（以下、ラリー車両規定）に従った自動車登録番号標（車両番号標）を有する車両。

25.2.2 ヒストリッククラスにおいて、製造年と車検証における新規登録年月が異なる車両は、製造年を証明できる書類（カタログ等）を所持していること。
但し、新規登録年が1994年以前の車両はその限りではない。

3. 参加資格

- ① 参加者は、有効なJ A F 発給の競技参加者許可証の所持者でなければならない。ただし、競技運転者は参加者を兼ねることができる。
- ② 競技運転者は、有効な自動車運転免許証と有効なJ A F 発給の競技運転者許可証の所持者でなければならない。
- ③ 1台の参加車両に搭乗するクルーは、2名とする。

4. 参加料

- ① オープンクラス、ヒストリッククラス 150,000円（レッキ費用を含む）
選手権クラスを含む申込台数が90台を超えた場合、オーガナイザーは選手権参加エントラントを優先して選考する。
- ② サービス登録費用
11.4 ②を準用する。
参加申込の締切り以降に申込み、変更を行う場合、事務手数料として申込み変更1回につき2,000円を徴収する。
但し、上記①②ともエントリーリストが公式HPへ公示された後の参加取り止めは、理由の如何に拘わらず返金されないものとする。

5. 賞典

オープンクラス	1位～6位	副賞
ヒストリッククラス	1位～6位	副賞

各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする場合がある。

賞典は、正式結果発表時点よりラリーHQで対象クルーに授与する。

ラリーHQ閉鎖時点までに、連絡なく引き取りに来ない場合、受領する権利を放棄したものとみなす。

6. その他

上記以外の事項については、本特別規則第1条～第21条および第23条に従う。

以上

2025年1月28日 RALLY 三河湾 2025 大会組織委員会

細則 1. アイテナリー

LEG1 2025.3.1 Saturday						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	SS 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
0	Rally Start Festival Market(フェスティバルマーケット)					8:30
1	East Port(東港)		5.87	5.87	0:27	8:57
SS1	SSS Gamagori Takeshima1(がまごおり竹島1)	0.87			(0:03)	9:00
2	Spa Nishiura(スパ西浦)		10.58	11.45	0:47	9:47
SS2	SSS Nishiura Seaside Road1(西浦シーサイドロード1)	4.44			(0:03)	9:50
3	Tobone(遠望峰)		16.66	21.10	0:47	10:37
SS3	Mikawawan Skyline1(三河湾スカイライン1)	10.08			(0:03)	10:40
3A	Regroup & Technical Zone In		10.41	20.49	0:45	11:25
3B	Regroup & Technical Zone Out, Service In				0:15	11:40
Service A(フェスティバルマーケット)		15.39	43.52	58.91		
3C	Service Out				0:45	12:25
4	East Port(東港)		5.65	5.65	0:27	12:52
SS4	SSS Gamagori Takeshima2(がまごおり竹島2)	0.87			(0:03)	12:55
5	Spa Nishiura(スパ西浦)		10.58	11.45	0:47	13:42
SS5	SSS Nishiura Seaside Road2(西浦シーサイドロード2)	4.44			(0:03)	13:45
RA1	Refuel (Jセルフ塩津SS)		(9.80)			
	Distance from Rally Start to RZ1	20.70	69.55	90.25		
	Distance from RZ1 to RZ2	(32.85)	(50.03)	(82.88)		
6	Tobone(遠望峰)		16.66	21.10	0:57	14:42
SS6	Mikawawan Skyline2(三河湾スカイライン2)	10.08			(0:03)	14:45
7	KIZUNA(キズナ)		10.41	20.49	0:40	15:25
SS7	SSS KIZUNA1(キズナ1)	0.70			(0:03)	15:28
7A	Technical Zone In		0.81	1.51	0:10	15:38
7B	Technical Zone Out & Service In				0:03	15:41
Service B(フェスティバルマーケット)		16.09	44.11	60.20		
7C	Service Out				1:00	16:41
7D	Parc ferme In		0.65	0.65	0:10	16:51
LEG1 Total		31.48	88.28	119.76	26.29%	SS-Dis/LEG1-Dis.

Note: Early Check-in Allowed at TC7C, TC7D (TC7C, TC7Dは早着ペナルティなし)

Sunrise 06:21 / Sunset 17:45 (Gamagori)

2025/1/28 バージョン

LEG2 2025.3.2 Sunday						
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
7E	Parc ferme Out	—	—	—	—	7:00
7F	Service In		0.50	0.50	0:10	7:10
Service C(フェスティバルマーケット)						
7G	Service Out				0:15	7:25
8	Seita(清田)		9.40	9.40	0:32	7:57
SS8	Toyokawa Miyaji-San1(豊川宮路山1)	10.70			(0:03)	8:00
9	Kuwagai(桑谷)		13.00	23.70	0:47	8:47
SS9	Okazaki Kuwagai-Tobone1(岡崎桑谷とぼね1)	6.57			(0:03)	8:50
10	Sakano(坂野)		4.17	10.74	0:22	9:12
SS10	Fukouzu Sports Park1(深溝運動公園1)	4.80			(0:03)	9:15
RA2	Refuel(Jセルフ塩津SS)		(4.23)			
	Distance from RZ2 to Finish	(22.77)	(49.97)	(72.74)		
10A	Regroup & Technical Zone In		13.73	18.53	1:00	10:15
10B	Regroup & Technical Zone Out, Service In				0:10	10:25
Service D(フェスティバルマーケット)						
		22.07	40.30	62.37		
10C	Service Out				0:30	10:55
11	Seita(清田)		9.40	9.40	0:32	11:27
SS11	Toyokawa Miyaji-San2(豊川宮路山2)	10.70			(0:03)	11:30
12	Kuwagai(桑谷)		13.00	23.70	0:47	12:17
SS12	Okazaki Kuwagai-Tobone2(岡崎桑谷とぼね2)	6.57			(0:03)	12:20
13	Sakano(坂野)		4.17	10.74	0:22	12:42
SS13	Fukouzu Sports Park2(深溝運動公園2)	4.80			(0:03)	12:45
14	Kizuna(キズナ)		13.09	17.89	0:52	13:37
SS14	SSS KIZUNA2(キズナ2)	0.70			(0:03)	13:40
14A	Finish - Technical Zone & Ceremonial Holding Area In		0.81	1.51	0:10	(13:50)
	Parc ferme In		(1.24)			
LEG2 Total		44.84	81.27	126.11	35.56%	SS-Dis/LEG2-Dis.
Rally Total		76.32	169.55	245.87	31.04%	SS-Dis/Total-Dis.

Section 3

Section 4

Note:Early Check-in Allowed at TC14A (TC14Aは早着ペナルティなし)

Sunrise 06:20 / Sunset 17:46 (Gamagori)

2025/1/28 バージョン

細則2. レッキのスケジュール（予定）

レッキ受付	2025年2月28日（金）		5：30～ 6：00
SS7,14	SSS KIZUNA(慣熟歩行)	オープン時間	6：00～ 7：00
SS1,4	SSS がまごおり竹島(慣熟歩行)	オープン時間	6：00～19：00
SS10,13	深溝運動公園	オープン時間	7：00～ 8：30
SS2,5	SSS 西浦シーサイドロード	オープン時間	9：00～ 9：50
	スパ西浦モーターパーク入場は 8：50～9：45以外入場不可。		
SS3,6	三河湾スカイライン	オープン時間	10：00～11：30
SS8,11	豊川宮路山	オープン時間	12：00～14：00
SS9,12	岡崎桑谷とぼね	オープン時間	12：30～15：00

慣熟歩行については、オープン時間内であれば任意のタイミングで実施することができる。
慣熟歩行会場への移動手段は、競技車両でも可。

開会式（セレモニアルスタート会場）には競技車両にて移動すること。

オープン時間は、SSスタート地点での開設時間とする

細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）



藤田 洋文



山田 政樹

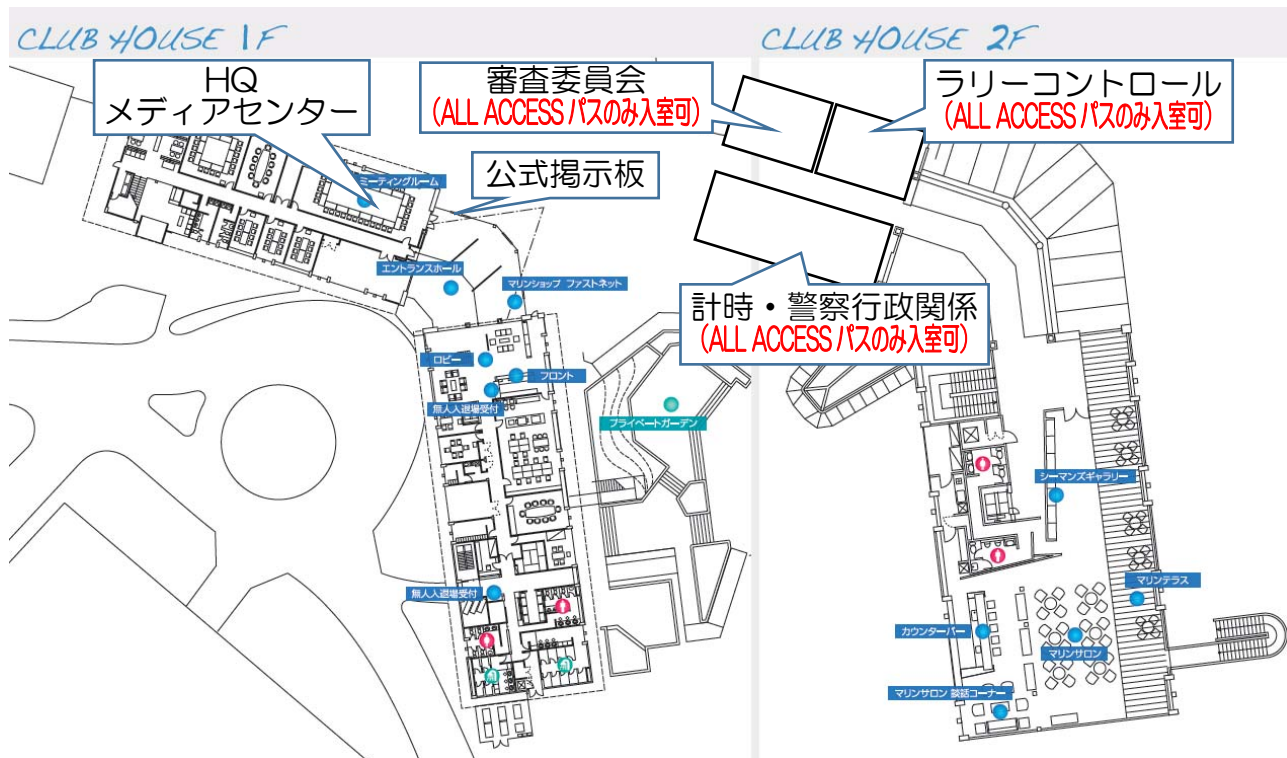
（電話番号は、ロードブックおよびクレデンシャルの裏面に記載）

選手リレーション役員 行動スケジュール（予定）

2月28日（金）	終日	HQ、サービスパーク周辺 審査委員会・ドライバーズブリーフィングに出席
3月1日（土）	終日	HQ、サービスパーク又はリグループ周辺 審査委員会に出席
3月2日（日）	終日	HQ、サービスパーク又はリグループ周辺 審査委員会に出席

細則4. HQレイアウト、サービスパークのレイアウト等

(1) HQレイアウト (ラグナマリーナ)













(2) サービスパークレイアウト (フェスティバルマーケット臨時駐車場)

サービスエリア区分けは、別途コミュニケーションにて示す。



細則5. 信号灯によるスタート手順

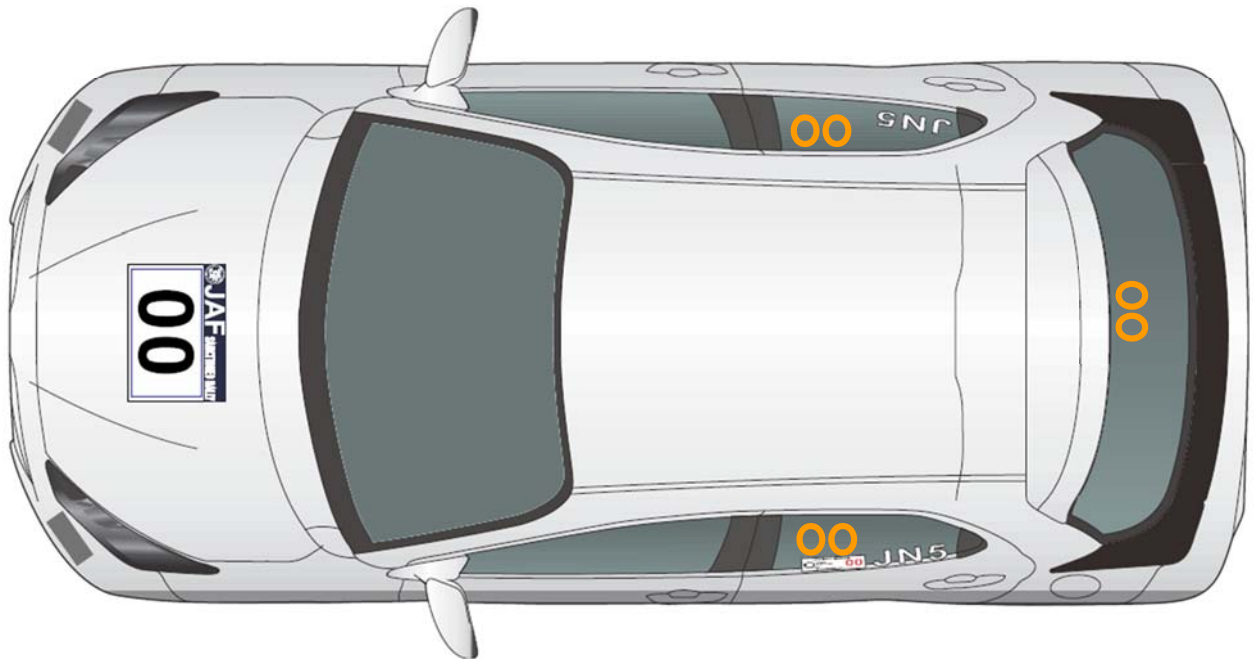
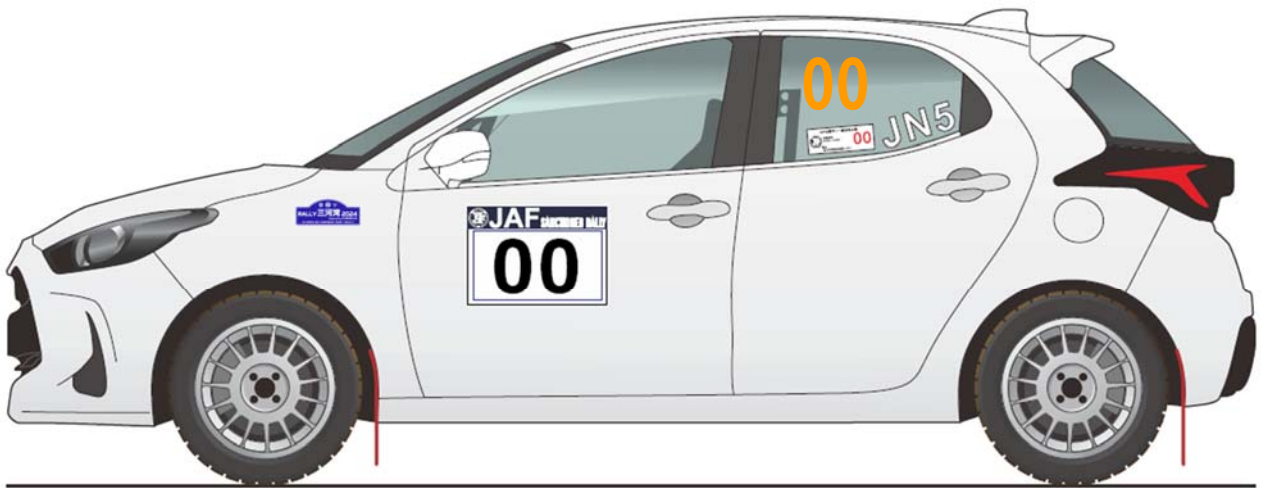
スタート40秒前 時分秒の表示		スタート5秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤1個点灯	
スタート30秒前 時分秒の表示 青3本表示		スタート4秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤2個点灯	
スタート15秒前 時分秒の表示 青2本表示		スタート3秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤3個点灯	
スタート10秒前 時分秒の表示 青1本表示		スタート2秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤4個点灯	
		スタート1秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤5個点灯	
		スタート 時分秒の表示 青 消灯 赤 消灯 緑バー点灯	

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で
30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンする。

細則6. ゼッケンおよび広告

ゼッケンステッカーの貼り付け場所

JAFゼッケン	左右ドア及びボンネット（3枚）
オレンジゼッケン	左右リアサイド及びリアウィンドウ上部
JAF 公認競技会の証	左リアサイドウィンドウ
クラス表記ステッカー	左右リアサイド（選手権外併設クラスを除く）
大会ステッカー	左右フロントフェンダー



細則7. スーパースペシャルステージ

1. SS1, 4 (がまごおり竹島) 及び SS7, 14 (KIZUNA) は、以下の通りスーパースペシャルステージとして実施する。

- ① スタートは1分間隔とするが、ステージコマンダーの指示によりスタートを延期させる場合がある。スタートが延期されたクルーは、速やかにタイムカードをオフィシャルに手渡し、スタート時刻の訂正を受けること。
- ② コース上に競技車が停止した場合、オフィシャルによりコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。
- ③ コース上のパイロンまたはウォータードラムが移動した場合、オフィシャルによる現状復帰後スタートを再開する。
- ④ オフィシャルにより排除された車両は、レグ離脱またはリタイヤとなる。
- ⑤ コース上のパイロンまたはウォータードラムに接触し移動させた場合、競技長が1カ所につき10秒のタイムペナルティを与える。
- ⑥ オフィシャルによりコース逸脱（ミスコース）と判定された場合、実際の走行タイムに加えて競技長が1分のタイムペナルティを与える。
- ⑦ ⑤および⑥の判定は、当該ステージにおいて判定を担当するオフィシャルが行うものとし、その判定に対する抗議は認めない。

2. SS2, 5 (西浦シーサイドロード) は、以下の通りスーパースペシャルステージとして実施する。

- ① スタートは、スパ西浦モーターパークレーシングコースを1分毎に1台ずつスタートするものとするが、最大2台が同時にサーキットコース上を走行する場合がある。本線へのコースインの際は、左ウィンカーを点滅させること。本線を走行する競技車は、コースインする競技車に注意し走行すること。
- ② 車両故障等によりサーキットコース上に停止した場合は、ハザードランプを点滅させ、リカバリーのオフィシャルが到着するまで車外に出てはならない。停止している車両の後続車両は、停止せず安全に注意して走行を続行すること。
- ③ サーキットコース上に車両が停止した車両の排除および、コースの安全確認が完了するまで、スタートを延期する。
- ④ オフィシャルにより排除された車両は、レグ離脱またはリタイヤとなる。
- ⑤ サーキットコース上において、指示された周回方向に対して逆走を禁止する。逆走行為をした場合、危険行為とみなし失格を上限とするペナルティが与えられる。
- ⑥ 指定された周回数を間違えて走行した場合、危険行為とみなし失格を上限とするペナルティが与えられる。
- ⑦ 当該サーキットの規定により、ドリフト走行および走行中のサイドブレーキ使用を禁止する。サーキット運営者は、コース内全ての場所で録画しており当該行為によりブラックマーク等が残り損害賠償の請求があった場合、ドライバーに支払い義務が発生する場合がある。
- ⑧ 当該SSのサーキットコース以外での緊急時の対処方法は、ロードブックに記載されている通りの対処方法を実施すること。

細則8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。